

平成18年度行政評価結果(平成17年度実施事業)

所	事業の必要性	事業の優先性	事業の経済性	事業の有効性	事業の公平性	合計	今後の方向性の評価理由			評価結果
							事業説明	事業活動指標	評価結果の具体的理由	
1			3	5	4	22	市民に対する市民の意識を把握するため、隔年ごとにこの調査を実施する。 調査項目 51項目 調査対象 市民(4,500人 回収率 44.7%) 在勤・在学者(1,500人 回収率 79.4%)	アンケート回収率 44.7%	市民に対する民意を把握する上で、極めて重要な調査であり、今後についても継続していく必要があるため。	継続

評点の判断基準

必要性

- (1) 必要性は、かなり低い
- (2) 必要性は、やや低い
- (3) 必要性は、認められる
- (4) 必要性は、やや高い
- (5) 必要性は、かなり高い

優先性・緊急性

- (1) 優先性は、かなり低い
- (2) 優先性は、やや低い
- (3) 優先性は、認められる
- (4) 優先性は、やや高い
- (5) 優先性は、かなり高い

経済性・効率性

- (1) かなりコストが高い
- (2) ややコストが高い
- (3) 効果に見合ったコストと言える
- (4) ややコストが低い
- (5) かなりコストが低い

有効性(代替性・手段手法)

- (1) 効果は、かなり低い
- (2) 効果は、やや低い
- (3) 他の手段等と比べて同等の効果がある
- (4) 効果は、やや高い
- (5) 効果は、かなり高い

公平性

- (1) 公平性は、かなり低い
- (2) 公平性は、やや低い
- (3) 公平性が保たれていると言える
- (4) 公平性は、やや高い
- (5) 公平性は、かなり高い

平成17年度に実施した事業概要

評価結果(今後の方向性)

拡大

- ・優先的・緊急的・重点的に取り組むべき事業
- ・拡大要因がある見直し予定の事業

継続

- ・手法等を検討しながら現状の水準を維持し、継続する事業

見直し・統合

- ・抜本的な見直しや他事業と統合した方が、より効果的である事業
- ・マイナス要因がある見直し予定の事業"

廃止

- ・3年以内に廃止すべき事業

完了

- ・事業が完了した事業
- ・評価実施年度に事業が完了する事業